

**取組概要**

- 「女性の視点からみる防災人材の育成検討会議」の報告を受け、「防災ウーマンセミナー」と「防災コーディネーター研修」の2段階で、職場編と地域生活編の2つの切り口から研修を実施
- 育成したコーディネーターを区市町村等に紹介し、活躍の場を提供



**取組のきっかけ** 『地域や職場の防災活動に女性の視点を反映したい！』

過去の災害時に、避難所運営等の意思決定の場に女性が少ないために女性の声が届きにくく、女性の視点を踏まえた取組が不十分だったという指摘があり、東京都でも同様の課題があった……

「女性の視点からみる防災人材の育成検討会議」を実施し、女性のニーズにきめ細かく対応するために防災活動に女性の視点を反映できる防災リーダーの育成について検討。



人材の裾野を広げるための事業(基礎編)とリーダー的人材を育成する事業(応用編)として、防災ウーマンセミナーと防災コーディネーター研修の2段階で研修を実施することに。

育成した防災コーディネーターを区市町村等に紹介し、活躍の場を広げていくことを目指そう！

東京都 総務局 総合防災部

電話:03-5388-2459  
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/>



東京都防災HP▶

事例5 「地域や職場で活躍できる女性の防災人材を育成し、区市町村等に紹介！」 東京都

**【取組概要】**

- 都が設置した「女性の視点からみる防災人材の育成検討会議」(※)での検討報告を受け、「防災ウーマンセミナー」と「防災コーディネーター研修」の2段階で、職場編と地域生活編の2つの切り口から研修を実施しました。
- 育成した防災コーディネーターを区市町村等に紹介し地域につなげることで、活躍の場を提供しました。

**【取組のきっかけ】**

- 過去の災害時において、避難所運営等の意思決定の場に女性が少なかったために女性のニーズや課題などの声が届きにくく、避難所での性別ごとの着替え場所や授乳ルームの確保の問題等、女性の視点を踏まえた取組が不十分だったという指摘がありました。東京都でも防災に女性の視点を反映するためには、防災分野で女性の力を発揮できるようにしていく必要があると考えました。
- 平成29年度に「女性の視点からみる防災人材の育成検討会議」を実施し、女性のニーズにきめ細かく対応するために、防災活動に女性の視点を反映できる防災リーダーを育成するためのカリキュラムを検討しました。
- 検討会議の結果を踏まえて、人材の裾野を広げるための事業(基礎編)と、リーダー的人材を育成するための事業(応用編)として、災害時に居住地域や職場などのその場で活躍できる人材と、平常時においても被害軽減のための日常の備えに対応できる人材を育成するため、防災ウーマンセミナーと防災コーディネーター研修の2段階で研修を実施することにしました。
- コーディネーターには、被災者になってもしなやかに立ち直り、地域や職場などで周囲の人をより良い方向に導くことができるようになってもらうことを目標としています。現在は、研修を継続的に実施することに加えて、育成したコーディネーターを区市町村に紹介し地域につなげることで、それぞれの地域や職場においてコーディネーターの活躍の場を広げていくことを目指しています。

※「女性の視点からみる防災人材の育成検討会議」は、平成29年度に東京都の防災施策として、防災活動を担う女性の人材を育成するカリキュラムを検討するために設置されました。  
(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kyojyo/1005416/1005419/>)

## 1 知識に合わせた2段構成の研修で、職場と地域をけん引する人材を育成！

### 防災ウーマンセミナー

1. 初めて防災に取り組む人でも**基礎的な知識を身につけられる研修**を実施している
2. 東京都のホームページや「東京都防災アプリ」、チラシやポスターにて告知している  
多様なライフスタイルを考慮して**オンラインで、人数の上限は設けず**に実施している

こんな  
いいことが  
あった！

こんな  
いいことが  
あった！

### 防災コーディネーター研修

3. 「**職場編**」と「**地域生活編**」の2つの切り口に分けて実施している  
職場編では**発災時職場に留まるための備え**、地域生活編では**避難所運営**などをカリキュラムに組み込んでいる
4. **事前学習**と**研修当日のワークショップ(演習)**によって構成している  
カリキュラムを作成する際には、**受講者がより意見を出しやすくなるように意識**している

こんな  
いいことが  
あった！

こんな  
いいことが  
あった！

基本知識を身につけた上で、**防災コーディネーター研修を受講**できるようになっている！

受講や周知の方法を工夫し、**より多くの女性が参加しやすくなった！**

職場と地域のそれぞれの場で、**女性視点の防災をけん引**できる人材を育成できている！

受講者同士で意見を出し合うことで、**コミュニケーション能力が身につく**ようになった！  
受講者の持つ**グッドプラクティスを共有**できる！



12

## ①知識に合わせた2段構成の研修で、職場と地域をけん引する人材を育成！

### <防災ウーマンセミナー>

1. 「防災ウーマンセミナー」(※1)では、初めて防災に取り組む方でも基礎から学べるようにするため、避難生活で必要となる知識などを説明しています。セミナーで防災に関する基本知識を身につけることで、発展的な「防災コーディネーター研修」(※2)を受講しやすくしています。
2. セミナーの募集は、ホームページや都の防災アプリ(※3)、チラシなどの様々なツールで情報を届ける工夫をしています。セミナーにはeラーニングシステムを導入することで、多様なライフスタイルに合わせて、場所や時間を問わず自由に視聴できるようにしました。また、参加人数の上限は設けないことで、より多くの方が参加しやすくなりました。

### <防災コーディネーター研修>

3. 「防災コーディネーター研修」では、「職場編」と「地域生活編」の2つの切り口に分けて実施しています。職場編では発災時に職場に留まるための備え、地域生活編では避難所運営など、テーマに合わせてカリキュラムを作成しています。これにより、職場と地域のそれぞれの場で女性の視点に立った防災をけん引できる人材を育成することができています。各50人ずつ参加し、毎年100人程度のコーディネーターが誕生しています。
4. 研修は事前学習(eラーニング)と研修当日のワークショップ(Web会議システムを使ったリアルタイム演習)で構成しています。カリキュラムを作成する際には、受講者が意見を出しやすくなるように、資料の中で検討内容を分かりやすく提示するように心がけています。ワークショップ形式により受講者同士で意見を出し合うことでコミュニケーション能力が身につく、受講者の持つグッドプラクティスを共有することができています。

※1「防災ウーマンセミナー」では、初めて防災を学ぶ人を対象として、災害時に職場や避難生活で起きることを女性の視点から学びます。

(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kyojyo/1005416/1006388/>)

※2「防災コーディネーター研修」では、発災時に地域や職場の防災活動のリーダー的人材となる女性を育成しています。(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kyojyo/1005416/1006382/>)

※3「東京都防災アプリ」は、楽しみながら防災の基礎知識を得られるなど、災害時に役立つコンテンツを搭載したアプリ。研修のお知らせはプッシュ通知で利用者に送られています。

(<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1005744/>)

## 2 育成したコーディネーターの区市町村等への紹介や、スキルアップの支援で研修後の活躍を後押し！

### 区市町村等へコーディネーターを紹介

1. 都のホームページ上で、**区市町村別にコーディネーターの人数を公表し、活用を促している**

こんな  
いいことが  
あった！



### ステップアップ研修

2. **防災コーディネーター研修の過去の受講者を対象に、更に知識を深められるステップアップ研修を実施している**
  - ・有識者に協力いただきながら、**毎年テーマを変えて実施している**
  - ・オンライン研修後は、**自由参加の「交流会」を実施し、講師と受講者が意見交換、情報共有などを行っている**

こんな  
いいことが  
あった！

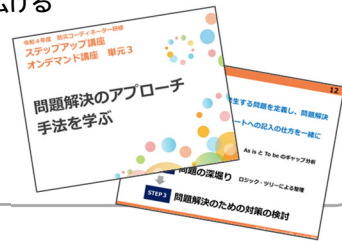


区市町村の広報紙などで**防災コーディネーター研修の修了生が紹介されることにつながった！**  
広報紙で紹介されることで、自治会・町内会などの**男性のリーダーに活動が知られ、防災活動の声がかかるようになった！**

区市町村の男女共同参画課  
ホームページでインタビュー  
を掲載されたことも！



防災コーディネーター研修を修了した  
コーディネーター同士の  
**人的つながりを広げる  
機会になった！**



## ②育成したコーディネーターの区市町村等への紹介やスキルアップの支援で、研修後の活躍を後押し！

### <区市町村等へコーディネーターを紹介>

1. 都のホームページでは、これまでに育成したコーディネーターの人数を区市町村別に公表し、区市町村でコーディネーターを活用し力を発揮してもらうように促しています。これにより、区市町村の広報誌にコーディネーターの活動が取り上げられたり、防災訓練の企画の依頼を受けたりするなど、各地域でコーディネーターの人材を活かした取組につながっています。広報誌でコーディネーターが紹介されると、自治会・町内会などの男性のリーダーに活動が知られ、防災活動の声がかかるようになりました。

### <ステップアップ研修>

2. 防災コーディネーター研修の過去の受講者を対象に、更に知識を深め、スキルを身につけられる「ステップアップ研修」を実施しています。研修は、有識者に協力いただきながら毎年異なるテーマを扱っています。研修後には自由参加の交流会を実施することで、講師と受講者が意見交換することができ、受講年度を問わずにコーディネーター同士の人的つながりを広げる機会にもなっています。

～これまでの研修のテーマの一部～

- ・ファシリテーション能力を身につける
- ・避難所での健康管理
- ・被災者に寄り添ううえで気を付けたいこと
- ・問題解決能力を身につける 他